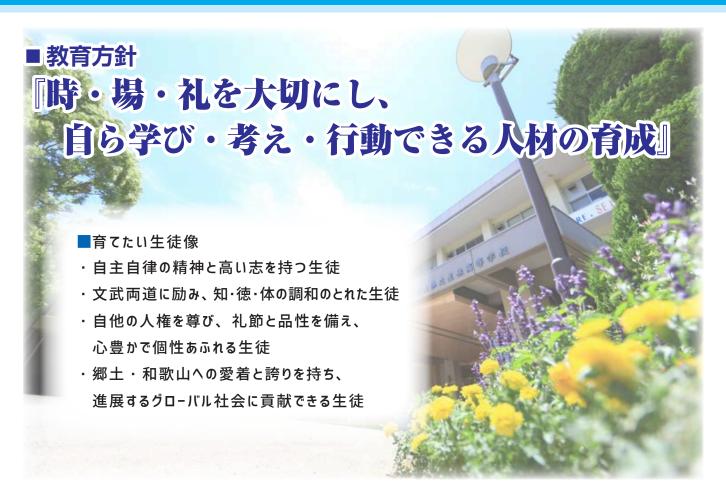
# SEIRIN HIGH SCHOOL





和歌山県立星林高等学校

# 磨け人間力 伸ばせ無限の可能性





## ●校名の由来

天の海に 雲の波立ち 月の船 星の林に 漕ぎ隠る見ゆ 柿本人麻呂

この歌の中の『星』と『林』を合わせて『星林』となっています。 『林』とは「あつまり」を意味する言葉。夜空に輝くたくさんの星は、 それぞれ個性的な光を放っています。しかし、それらは孤立することなく、 互いに調和をとりながら存在しています。夜空に輝く星のように、一人 一人の生徒が、お互いの輝きを認め合いながら調和のとれた人物に成 長することを願い、この校名が生まれました。

# ●モニュメント「理想の光」

正門に立つモニュメントは、1本の5角柱によって表現された星が『星林』という学舎の庭であり、この庭に足を下ろす5本の柱は星林生の姿です。天高く突き上げるその姿に、限りなく伸び続ける存在でありたい、いつも人々から仰ぎ見られる輝く星でありたいという願いを込めるとともに、モニュメント全体から自主・自由の星林のイメージを表現します。「かかげんともに理想の光」と校歌に歌われたその『理想の光』を中央高く掲げることにより、星林高校で学ぶ一人一人の生徒が、高い『理想の光』を持ち、真理を追い求めてほしいという願いを表しています。

# 努力を支える環境でこそ味わえる充実感



# 『高校生活の充実感』



# これが星林高校の方程式。 生徒の意欲と努力を支える環境が整っています。

# [生徒が育つ多様な取り組み]

# ●チーム『星林』が創り出す授業一充実した ICT 環境を活用してー

生徒の1人1台パソコンに加え、本校ではすべての普通教室にプロジェクターが設置されており、ICT環境が整っています。「基礎・基本」の部分を大切にしながら、将来求められる力をつけるために、様々な角度から興味関心をもって学習できるように画像や動画等を用いた授業が行われています。生徒は知識を単に覚えるのでなく。見方を変えてその背景を理解した上で、学習内容を吸収していきます。そんな授業を通して学ぶ楽しさを実感し、『主体的に学びに向かう姿勢』を身につけてもらいたいと考えています。



### ●『朝の読書』で心にビタミン

毎朝8時35分からの10分間は、朝読の時間です。自分の読みたい本を 用意し、静かに読書をする時間です。10分という短い時間ですが、毎日 続けることでかなりの読書量となり、基本的な言葉の力や考える力を身 につけるとともに、生涯にわたる主体的な読書へつなげることを目的と しています。毎朝様々な本の世界に触れることで、自分の世界観を広 げ、心も豊かに育てます。

# ●手帳を活用した学校生活

星林生は一人一人自分の手帳を持って学校生活を送っています。

「自分のことは自分でする」、当たり前のことですが、すべて完璧にするのは難しいものです。小テストの予定、課題の提出期限、定期考査や実力考査の結果など、すべて手帳に書き込み、いつでも予定の確認や振り返りを行えるようにしています。週ごとの小目標や発見を書き込んでおくことで、自分の足跡が刻まれていきます。社会人の必須アイテムでもある手帳で、将来の目標実現のために、少し背伸びをしてトレーニングしています。



# SDGs を核とした「総合的な探究の時間」

各学年に1時間ずつ「総合的な探究の時間」があります。

今、地域でも地球全体でも様々な諸問題が発生し、このままでは我々の生活を維持できないといわれています。これに対して、世界中の国々が賛同したSDGsと呼ばれる17の取り組み目標が示されています。SDGsとはSustainableDevelopment Goalsのことで、持続可能な開発目標と訳されます。2030年の世界のあるべき未来が目標として示されていて、社会の多くの場面で必須の教養となりつつあります。星林高校では、このSDGsをテーマとして諸課題に取り組み、様々な力を身につけながら将来につなげていきます。

# SUSTAINABLE GOALS

































探究したことを生かして自分の将来や活 躍について考えます

進路先の志望理由なども整理されます

17Goals のどれかを目指すかでグループ 分けし、それぞれのゴールを目指して探 究します

BOOK レポートなども作成します

あなたの未来

SDGsテーマ討論

3年生

SDGsレポート

校内発表会

SDGs探究

ディスカッション、グルー プ討論などで自分の考えを 深めます



大学の研究などを参考にし て、進路意識も高めます 2年生 SDGsの17Goal

校内発表会

地域学習

SDGsについて

探究について

1年生 グループワークの基礎

星林高校はユネスコスクールです ユネスコ関連団体と連携します



グループワークの基礎(入学後の友達作りも!)



JICAによるSDGs 講演(他多数の講演)



玉津島神社での地域学習

# 一人一人の生徒にあわせた多彩なカリキュラム

### 【普通科】 さまざまな進路に対応したカリキュラム

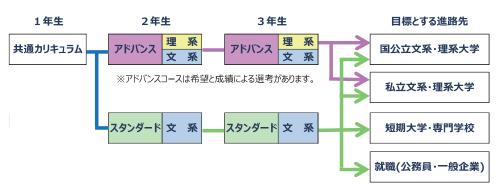
### ※変更する場合があります。

AND DATE OF	4 1 0	_	0	4	- 1		-		_	10		10 10	11 15	101		10 10		0.4	00	00	0.4	05	00	27	00	00	00	04	-00
単位数	1 2	+	3	4	5	6	- /	8	9	10	11	12 13	14   15	16	17	18 19	20	21	22	23	24	25	26	21	28	29	30	31	32
1年	現代の 国語		言語2	文化	地理	総合	歴史	!総合		数学]	]	数学A	化学基礎	生物	基礎	体育	保健	芸術	ħΙ	英語二	تد≶ا	ケーシ	ョンI	論理・	表現I	情報	暖 I	総探	LHR
単位数	1 2	_	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12   13	14   15	16	17	18 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
2年 理系 アドバンス	16曜年113		古典抗	架究	物理基礎		地理探究 日本史探究 世界史探究 地理探究		公共		*L2V TT			数学	≜B	化学	- 体育		保健	英語コミュニ		ニケーションエ		isim .	表項Ⅱ	家庭基礎	# I#	総探	т пр
2年 文系 アドバンス スタンダード	Ş.			古典	探究				22	*		数学Ⅱ		数学B 芸術Ⅱ		地学基礎			床陡					300		<b>多</b> 庭	垫啶	和可木	LIIN
単位数	1 2	_	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 13	14   15	16	17	18 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
= 11188	1   6		0	-4	J	-				10	- ' '	12   10	14   13	10	- ' '	10   19	1 20 1			20	24	20	20	21	20	20	30	31	-52
3年 理系 アドバンス	**************************************		古典探究		地理探究 政治・経済		数学I			数制	₽́C	数学研究γ	化学			物理/生	物												
3年 文系 アドバンス スタンダード	文系アドバンス		古	典探到	究		世界9	史探究 史探究 !探究		政治・ 生活 芸術	文化	数学研究α 芸術研究	数学C 発展国語 情報Ⅱ	数学研 化学基础 総合i	遊実践	生物基礎実践 文学国語 第二外国語 I	地学基础 情報研 英語研	开究		体育		英語コ	<b>ミュ</b> □	.ケーシ	∃ンⅢ	論理·	表現Ⅲ	総探	LHR

- ※芸術 I は、音楽・美術・書道から選択する。芸術 II、芸術 III、芸術研究は芸術 I の選択に合わせる。
- ※芸術Ⅱ、Ⅲ、芸術研究、生活文化、情報Ⅱ、第二外国語はスタンダードコースのみ選択できる。
- ※第二外国語は、中国語・韓国語・スペイン語から選択する。

## 【めざす進路とコースの関係】





# 【国際交流科】外国語に特化したカリキュラム ※変更する場合があります。

単位数	1 2	$\perp$	3	4	5	$\perp$	6	7	8	9 10	11	12	1	3 1	4	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の 国語		言語	文化	地	理絲	合	歴史	2総合	数学	Ι	数	ζ学Α	. 1	七学基	基礎	体	育	保健	芸征	ħΙ	情	韓R I		総合	英語 [		ディ/ ディスカ	マート・ ッション!	異文化	と理解	総探	LHR
単位数	1 2		3	4	5		6	7	8	9 10	11	12	1	3 1	4	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
2年	論理国語		古典	探究	世纪	本史技 界史技 理探	架究	2	共2	数学	I			数学B 芸術Ⅱ		生物	基礎	体*	育	保健	家庭	基礎		総合	英語Ⅱ		ディ・ ディスカ	ベート・ ッションⅡ	第29	ト国語 I	CALL	総探	LHR
単位数	1 2	$\perp$	3	4	5		6	7	8	9 10	11	12	1	3 1	4	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
3年	論理国語		古典	探究			日本身 世界身 地理	2探究		対治・経済 生活文化 芸術Ⅲ	数字	研究 a 桁研究	1 2	数学C 発展国語 情報Ⅱ	语 1	数学研 化学基础 総合さ	題実践	地学	基礎		体育			総合	英語Ⅲ		ディスカ	ベート・ シッションⅡ	第29	<b> </b> 国語	CALL	総探	LHR

- ※芸術Ⅰは、音楽・美術・書道から選択する。芸術Ⅱ、芸術Ⅲ、芸術研究は芸術Ⅰの選択に合わせる。
- ※第二外国語は、中国語、韓国語、スペイン語から選択する。
- ※太線囲い箇所は、専門科目を表している。





# 絆を深める部活動 一度きりの高校生活

# 運 動 部

- ●ラグビー部
- ●硬式野球部
- ●陸上競技部
- ●サッカ−部
- ●バドミントン部
- ●バレーボール部
- ●バスケットボール部
- ●ソフトテニス部
- ●硬式テニス部
- ●ヨット部

- ●なぎなた部
- ●バトントワリング部
- ●卓球部
- ●水泳部
- ●柔道部
- ●剣道部









# 星林はこんな学校!~右

**土手中 優誠** 普通科 3 年 生徒会長

# 笑うも泣くも最後はあなた自身』

星林高校では、多くの学びの機会があります。学業面はもちろん、友人関係や部活等、様々な場面で多くの経験を積むことができ、自分自身を成長させてくれる環境が整っています。少しうまくいかない事があったり、悩んだりすることもあるかもしれませんが、成長できるチャンスは常に目の前に転がっています。私にとっての転機は、生徒会長に立候補し当選を果たしたことでした。多くの仲間に支えられ、応援されたおかげで夢をつかみました。「星林高校にこれて本当によかった」と感じています。みなさんも、何事にもくじけず、あきらめず向上心と思いやりをもっていれば、みなさんにとって、きっと「星林」が特別なものになると思い



岩崎 夏希普通科3年

# 『充実した高校生活』

星林高校は充実した高校生活を送ることができる学校です。私はバスケットボール部の主将を務めさせてもらい、仲間と切磋琢磨し近畿大会に2回も出場することができました。その他に、礼儀や挨拶など様々なことも学ぶことができ、部活動を通して人間的にも成長することができました。また、年に2回のクラスマッチ(球技大会)や、文化祭・体育祭(星林祭)など全員で楽しめる行事がたくさんあるので、多くの友達と充実した時間を過ごせること間違いなしです。さらに、食堂のメニューもリニューアルされ、休憩時間には生徒がたくさん食堂に足を運んでいます。是非、この魅力溢れる星林高校に来て、充実した高校生活を送りませんか?

# 5、共に泣き、笑い合える仲間を作ろう







### 文 化 部

- ●邦楽部
- ●科学部
- ●文芸部
- ●華道部
- ●中国語部
- ●軽音楽部
- クッキング部
- ■イラストレーション部
- JRC
- ●出版専門部

- ●吹奏楽部
- ●書道部
- ●写真部
- ●パソコン部
- ●美術部
- ●英語部
- ●茶道部
- ●演劇部
- ●放送専門部
- 図書専門部



# E校生からの学校紹介~



**原 遥** 普通科3年 生徒会副会長



**山本 有紗** 普通科 2 年 山本 生徒会副会長

# 星林高校は先生と生徒の距離が近く、和気藹々とした雰囲気のある学校 です。学校行事では、先生と生徒が一丸となって全力で楽しみます。学習 面では、休憩時間や放課後にわからないところを質問すると親身になって 教えて下さります。また、進路実現に向けての相談や悩みに真摯に向き 合って下さり、一人一人に合ったアドバイスをしてくださります。皆さん

# 『白分を伸ばす』

んか?

『和気藹々は星林』

向井 **凛成** 普通科3年



有田 海人 普通科3年

星林高校は自分を伸ばすことができる学校です。部活動では、仲間とし て互いを支え合う一方で、ライバルとして切磋琢磨しながら自分の能力を 伸ばすことができます。私たちは「支え合い」「助け合い」「競い合い」 によって能力を伸ばし、ビーチバレーボールという競技で近畿大会への出 場を決めました。まさか自分たちが近畿大会に出られるなんて思いもしま せんでした。皆さん、星林高校へ来て自分を伸ばしませんか?

も是非、星林高校で切磋琢磨しながら楽しく充実した高校生活を送りませ

# 国 際 交 流 科

# 真の国際人になるために

姉妹校訪問等海外研修 姉妹校等海外訪問団受入 国際交流セミナー 国際理解講演会 探究型学習

大学との連携授業 長期(年間)留学

ユネスコスクールの取り組み



# 「広い視野と調和の取れた国際感覚」

# 「地域の文化を尊重する心」

「主体的に考え、表現し、行動する力」を育みます。







海外研修旅行 (カナダ)

本校の国際交流科は国際理解教育、外国語学習の県内パイオニア校として1988年に設置されました。国際交流セミナーや講演会、海外研修旅行などを実施し、異文化への関心を高めると同時に、郷土・和歌山への愛着と誇りを持ち、伝統文化を大切にする心を育んでいます。また、留学生の派遣や受け入れを積極的に行い、多様化するグローバル社会に対応するため、第2外国語の授業が必修になっています。

LL教室で行うCALL演習や異文化理解、FLTとの授業、英検や TOEICなどの各種検定対策など、実践的で受験にも対応できる

語学力を身につける ことができます。普 通科と同様に、模擬 試験や進学補習、面 談などを通して、一 人一人を手厚くサ ポートしています。



日韓高校生交流事業



国際交流セミナー



第2外国語レシテーションコンテスト

# 輝《未来をかざして、世界に羽ばたけ星林生』

### 【国際交流科卒業生進路状況 R2~R5卒業生(一部除く)】

海 外:Knox College<アメリカ> 慶熙大学校<韓国> 永進専門大学<韓国> 北京外国語大学<中国> Truman State University<アメリカ> ※海外進路状況のみコロナ禍以前のものも含んでいます。

国公立:神戸市外国語大(英米) 和歌山大(観光・経済) 兵庫県立大(国際商学)

私 立: 青山学院(国際政治経済・法) 帝京大(文) 日本大(危機管理) 京産大(文化) 龍谷大(国際) 立命館大(文) 立命館アジア太平洋大(アジア太平洋) 同志社女子大(生活科学・表象文化) 関西大(文・人間健康) 近畿大(経済・法・文芸・国際・生物理工) 大和大(教育) 関西学院大(商)関西外大(外国語) 京都外大(外国語・国際貢献) ほか



### **菅沼** 豪一 H30年度卒業生 Knox College,Lingistic/Neuroscience専攻

英語だけでなく、言語を習得するということは、己の視野を広げるだけでなく、将来への選択肢を増やす大きな手助けになると考えています。ぼくが高校生の頃は、将来何をしたいのかがはっきりとしていませんでした。そんな中、国際交流科の海外研修旅行や多様な国からの訪問団受け入れといった場を通じて、進路の幅を広げることができました。結果として現在は米国の大学に通っていますが、この学科に通っていなければこの進路は選択肢にすら入ってなかったはずです。国際交流科は、将来の可能性を模索したい生徒にとって最適の学科だと思います。

### H24年度卒業生 関西外国語大学卒 岩田 奈穂

私は英語が苦手でした。そんな私が外国語を好きになり、アメリカへ留学に行くという決心をし、英語の先生になるという夢を持ったのはすべて国際交流科のおかげです。国際交流科は、英語はもちろん、英語以外の外国語や異文化に触れたり、海外に興味を持てたりする機会が多いグローバルな学科です。学校の留学実績も多く、私自身安心して留学に行くことができました。そんな星林高校での素晴らしい機会を自分のものにすれば、きっと皆さんの夢を現実へと後押ししてくれると思います。



# 国際交流 -国際交流を通じて多様な価値観に接する-

本校は、姉妹校や交流校等と定期的に派遣と受入を実施し、互いの文化、社会、言語を学び合っています。訪問団等の受け入れも多く、ホストファミリーも体験できます。授業や課外活動でも交流の機会をつくるなど、学校全体で異文化理解に取り組んでいます。



スペイン訪問団受入



マレーシア訪問団受入



中国姉妹校訪問研修



タイ訪問研修

# 一生忘れることのない最高の思い出



この上ない感動を大切な仲間と共に

星っ子が輝く様々な学校行事。文化祭などでは、お互い 一生懸命だからこそ、時には意見の衝突も起こります。 でも、それにより仲間の熱い思いに触れ、ともに協力し てひとつのことを作り上げる充実感を味わいます。日頃 の授業だけではわからない仲間の素敵な姿に出会う瞬間。 それが星林高校の学校行事です。

星林高校が楽しいと言われる理由。 それは、『仲間の素敵な姿と心のあたたかさ』 にあります。



# 一人一人の適性に応じた進路実現

高等学校への進学と異なり、高校卒業後の進路は多様です。3年間という時間は思った以上に短いものです。星 林高校での校内外での多彩な取組に積極的に参加し、自分を見つめ、各自が進路を決めて卒業していきます。大 切なことは、自分の可能性の限界を自分で決めてしまわないことです。『努力すれば、いつもいい結果 が出る』とは限らない。でも、最後まで諦めずに努力する姿勢は、その後の人生に大きな意味を持ちま す。そんな頑張りを応援する雰囲気が星林高校にはあります。

### 進路決定・進路実現支える数々のサポート

### 自己を知る

適性診断・性格診断 職業調べ実習

### 視野を広げる

外部講師による講演会 同窓会による星翔塾

### 体験する

大学や専門学校の体験授業 オープンキャンパスレポート

### 学力を高める

定期的な全国規模での学力測定 夏期進学補習期・平常補習

自己理解を深めるとともに、視野を広げる取り組みを用意しています。ミスマッチのリスクを避けるために、2年生の夏休みには大学や専門学校のオープンキャンパスに参加し、実際に自分の目で確かめています。

その他、保護者対象の進路講演会も実施し、変化の激しい入試についての情報提供を行っています。

国公立大合格実績	元年度	2年度	3年度	4年度	5 年度
和歌山大学	19(3)	13(4)	12(3)	20(1)	19(1)
和歌山県立医科大学(保健看護)	3	1	2	1	2
和歌山県立医科大学(薬学部)	1				
筑波大学		1			
大阪公立大学	2(1)	2(1)	2(1)	1	2
名古屋工業大学					1
鳥取大学		1	3		
徳島大学	6(3)	3	1	3	3
高知大学		1		1	
兵庫県立大学	1		1 (1)	1	3
その他の国公立大学	10(2)	6(4)	3	8(3)	20(3)
合計	42(9)	28(9)	24(5)	35(4)	50(4)

私立大合格実績		2年度			5年度
関西学院大学	8(3)	7(1)	6(3)	5(2)	9(2)
関西大学	14(1)	19	17(2)	20(1)	18(4)
同志社大学	5	10(2)			1
立命館大学	5(3)	7		2	3
京都産業大学	6(1)	4(3)	39(1)	13	20(8)
近畿大学	16(4)	51(29)	45(7)	60(3)	57(6)
龍谷大学	8(3)	23(4)	7(2)	17(1)	15(4)
東京医療保健大学	17(1)	7	15	19	7
早稲田大学		1			
関西外国語大学	2	5	7	9(2)	14
その他の私立大学	240(10)	172(20)	332(7)	274(14)	261(12)
合計	319(26)	365(59)	468(22)	419(23)	405(36)

( ) 内は既卒生 内数

### 『可能性を信じ続けて』

菅田利佳 東京大学教育学部 平成 30 年度 卒業

高校入学当初、私は特別に勉強を好む生徒ではありませんでした。しかし、星林で日々を過ごすうちに学ぶことの素晴らしさを感じ、苦手科目の授業さえ楽しいと思えるようになっていきました。また、国際交流をはじめとする様々な活動に参加したことで視野が広がり、「世界中の人々により良い教育の機会を届けたい」という強い想いが芽生えたのです。自らの夢を叶えるために、適切な進路を真剣に考えた結果、第1志望となったのが東京大学です。とてつもなく高い目標ではありましたが、先生方は私の可能性を信じて全力で背中を押してくださいました。学習塾に通ったことのない私が完全に理解できるまで過去問の解説をしてくださり、模試の結果を客観的に分析して対策を一緒に練ってくださった先生方には、感謝しても仕切れません。数々の細やかな指導に恵まれたからこそ、モチベーションを保って合格をつかみ取ることができました。

しかし、受験と向き合う課程の中で私がえたものは、第1志望への切符だけではありません。大きな夢を語る勇気、将来を見据えた進路決定の必要性、最後まで自分を信じて努力することの意味。先生方の私たち一人一人に対する姿勢や言葉が伝えてくださった沢山のメッセージは、今後の人生を切り開いていく糧となるのだと感じています。

これから星林で学ぼうとする皆さん、あなたの可能性を最大限に高められる環境がここにはあります。是非、大きな夢を見つけ、自分を信じて、星林の教育を信じて、充実した高校生活を送ってください。

紫はゆる

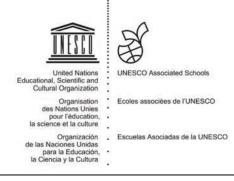
高津志の

三、風なぎわたる 和歌の浦 には平和を うとうよき はは平和を うとうよき 遅まかかる 北極の 星の光を 身にうけて ともに真理の園を

二、陽光あふるる 雑賀野の きびゅる甍 あおぎつつ 高き精神に むすばるる 三年の友情 とこしえに 超らさん ともに栄えある道を

星林 星林 吾等が母校かかげん ともに理想の光輝くひよみ 眉あげて猫の葉陰 こきところ





本校は2012年度よりユネスコスクールに加盟しています。

和歌山県立 星林高等学校 〒641-0036 和歌山市西浜 2 丁目 9 - 9

TEL:(073)-444-4181 FAX:(073)-444-6332

http://www.seirin-h.wakayama-c.ed.jp/